喜多方市男女共同参画審議会意見

本審議会は、平成２２年８月９日及び８月２６日に２回の審議会を開催し、喜多方市男女共同参画基本計画に基づいた平成２１年度の諸施策の進捗状況等について、意見をまとめましたので下記により報告します。

記

平成２１年度の喜多方市男女共同参画基本計画に基づく実施計画の進捗状況は、目標値を上回っている施策が多く、概ね計画のとおり進捗している。

なお、目標値を下回るなど課題が見られる項目については、今後とも目標値達成に向け努められたい。

平成２２年９月２日

喜多方市長　山　口　信　也　様

喜多方市男女共同参画審議会
会　長　鈴　木　充　正

平成２１年度喜多方市男女共同参画実施計画の各目標に対する審議会意見

目標Ⅰ　男（わたしたち） 女 は、ともにめざします　～豊かなこころ～

目標Ⅰの諸施策については、一部を除き各指標ともに目標値に達しており概ね計画に沿った進捗状況と認められる。特に、学校等において、男女平等の意識づくりが進められていることは評価できる。

なお、男女共同参画に関する講演会や講座等については、多くの市民が参加しやすい日時の設定に努めるとともに、男性の参加率が低い各指標については引き続き男性の参加促進に努められたい。さらに、生涯学習講座については、目標値を達成するよう努めるとともに内容の充実に努められたい。

目標Ⅱ　男（わたしたち） 女 は、ともに築きます　～いきいきとした家庭・職場・地域～

目標Ⅱの諸施策については、一部の指標に目標値を下回るものがあるものの、多くが目標値を上回っており概ね計画に沿った進捗状況と認められる。

特に、子育て支援としての放課後児童クラブの拡充については、早期の実現に努められたい。

なお、目標値を達成できなかった女性起業に対する支援制度の利用促進を図るとともに、各種セミナーへの新規受講者数の向上のため積極的な情報提供に努められたい。また、家庭や地域において男女がともに取組むことができる花いっぱいコンクールは、目標達成ができるよう新たな視点に立った取組を期待したい。さらに、市民の国際理解を深める国際交流事業への参加促進に努められたい。

目標Ⅲ　男（わたしたち） 女 は、ともに参加します　～対等な立場で担う社会～

目標Ⅲの諸施策については、男女共同参画社会の推進度をみる主要な指標「審議会等における女性委員の割合」が目標値を達成したことは評価でき、引き続き、最終目標達成に向け女性の審議会等への参画促進に努められたい。

行政においては、職場内研修参加者数は目標値を大きく上回ったものの、ふくしま自治研修センター等での研修会への女性職員の参加が目標値を下回っており、女性職員の能力開発に向け、計画的な取組に努められたい。

また、女性の能力開発・向上に向け、各種セミナー等への参加促進に努められたい。

目標Ⅳ　男（わたしたち） 女 は、ともに支え合います　～安心なくらし～

目標Ⅳの諸施策については、概ね計画に沿った進捗状況と認められる。

特に、市民の生涯にわたっての健康な心とからだづくりに向け、太極拳ゆったり体操普及事業では、新たな取組として太極拳ゆったり体操ボランティアを育成し、各地区に出向き講習を行う地区推進事業を実施して目標値を達成し、効果を上げたことは評価できる。

また、男女間の暴力根絶は、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題の一つであり、その実態把握に努めるとともに、多様な相談機会や相談窓口の情報提供等に努められたい。

平成２１年度進捗状況に関する付帯事項

１　各種事業の実施にあたっては、実施後に、その事業の内容や講座等の実施時期、方法等について検証を具体的に行い、今後に生かすよう努められたい。

２　男性の参加率の低いものについては、各種講座等の開催にあたって、引き続き男性の積極的な参加促進に努められたい。

３　放課後児童クラブについては、未設置の地区があり、かつ、一部にまだ待機児童がいることから、その解消に向け早期の取組に努められたい。

４　すべての人が安心して暮らせる社会の実現に向けては、ノーマライゼーションの意識づくりとともに、施設等ハード面での環境整備を一層進めていくことが求められており、引き続きユニバーサルデザインに配慮したまちづくりに努められたい。

５　その他

現「喜多方市男女共同参画実施計画」には示されていないが、今後に向けて、本市の各地域にある潜在的な観光資源を掘り起こし、男女ともに活動できる取組について検討されたい。